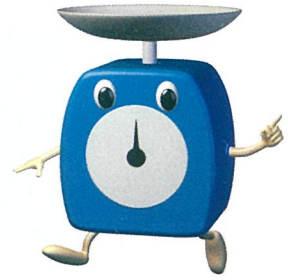


# 内容量、きちんと入っていますか？



店頭で販売されている商品で内容量が表示してある商品は、適正に計量しなければなりません。しかし、実際に内容量が表示量より不足している場合があります。これは消費者が損をするだけでなく、お店としても消費者にマイナスイメージを与える原因となります。

## ① 風袋引き漏れ

**注意点** 商品のトレイ・ラップ・飾り・たれなどの重さを内容量に含んではいけません。  
風袋量が設定されているか確認しましょう。また、トレイなどを変えた場合は、再度風袋量の設定を確認しましょう。

## ② 自然減量

**注意点** 主に青果は乾燥が早いので、時間が経過したら再度パックするなどの対応が必要です。

## ③ はかりの使用方法

**注意点** はかりは水平にして使用しましょう。  
載せ台に物が当たらないようにしましょう。

内容量不足をなくすため、使用する前に「はかり」をチェックしましょう！

## 「はかり」の使用チェック表

- 「はかり」は水平な場所に設置しましょう
- 「はかり」は風や物が当たらないように使いましょう
- 計量する前に「ゼロ」を指しているか確かめましょう
- 計量するときは「はかり」の真ん中で計量しましょう
- 風袋引きが正しくできているか確認しましょう